

わが国の少子高齢化に伴う問題は近年深刻化しており、2042年には65歳以上の人口が3,860万人に達する一方で、総人口は1億人に減少し、現役世代1.4人で高齢者1人を支える超高齢社会が迫っていると推計されています。そのような中で、社会保障制度を維持充実するための税制などのあり方や人口政策などが論じられていますが、高齢者に焦点を当てた介護システムや財政の確保だけでは、健やかな高齢社会を構築することは困難であり、むしろ、これから高齢社会を支える子どもたちの生活環境や教育環境を重視したサポートが大切だと思います。例えば、一向になくならない児童虐待への対応、4万人以上いる保育園待機児童の解消、共働きの親に代わって放課後や夏休みに宿題や生活指導をする学童保育の充実など、子どもの生活・教育環境を改善することが、ひいては高齢社会を支えることにつながるという視点をもってほしいものです。同様に、小中学校の給食費滞納者や高校の授業料滞納者が急増していることに対して、支払わない親を一方的に非難するのではなく、子どもたちが気兼ねなく級友と共に給食を摂ったり、勉強できるような支援システムを創るべきだと思います。すなわち子どもたちを安心して育むことのできる優しいコミュニティなくして、どうして健やかな高齢社会を築くことができるのでしょうか。

さて、今月号の特集は「小児の地域理学療法」です。脳性麻痺児らに対する理学療法においては、長いライフスパンで身体機能を捉えた保育・就学支援から学業支援、生活支援、就労支援など日々の生活に密着した地域理学療法が求められています。米津・他論文では、児の運動発達と地域生活の場における多面的な生活支援活動の実際と課題について論述しています。藤本・他論文では、一般病院におけるNICUからの早期理学療法システムを、また中嶋論文では、肢体不自由児施設における児・者の一貫した療育システムについて論述し、両論文ともに地域支援センターなどとの連携の必要性を説いています。本澤・他論文では、通園部門を含む地域療育施設での就学支援から巡回リハビリテーションの関わりなど、地域に根差した活動について、また、多田論文では、特別支援教育におけるスクールセラピストとしての活動と役割について解説していただきました。

入門講座では、「肩関節画像のみかた」について、講座では、「大腿骨頸部／転子部骨折診療ガイドライン」について、わかりやすく解説していただきました。いずれも臨床ではよく担当する疾患ですので参考になるとと思います。

本誌がお手許に届くころには、第44回日本理学療法学会大会が開催されます。発表された演題を論文にまとめて、ぜひ投稿くださるようお願いします。

(鶴見隆正)

●編集顧問●

安藤 徳彦
上田 敏生
大川 弥生
奈良 勲
福屋 靖子
(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網本 和靖
内山 靖
金谷 さとみ
高橋 哲也
高橋 正明
鶴見 隆正
永富 史子
横田 一彦
吉尾 雅春

●編集同人●

伊藤 俊一
伊藤 義広
伊藤 橋光
今川 忠男
上田 陽之
大場 みゆき
大峯 三郎
岡西 哲夫
岡本 慎哉
小塚 直樹
日下 隆一
工藤 俊輔
酒井 桂太
佐々木 伸一
佐藤 秀一
関屋 昇
高口 光子
富樫 誠二
富田 昌夫
長澤 弘
長野 由紀江
中村 春基
丹羽 義明
濱出 茂治
備酒 伸彦
福井 勉
福田 恵美子
二木 淑子
星 文彦
前田 哲男
牧田 光代
丸田 和夫
丸山 仁司
諸橋 勇
山田 英司
横山 有里
渡辺 典子

理学療法ジャーナル

(第43巻 第5号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

2009年5月15日発行(毎月1回15日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・山崎)

2009 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
・ Medical finder パーソナルオプション付 27,200 円
(全 12 号、配送料弊社負担)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

E-mail: ptj@igaku-shoin.co.jp

印刷所 三報社印刷(株) ☎(03)3637-0005

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ptj/

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。